

味の素株式会社 2017年3月期 決算概要①

■財務諸表・外部影響等

(単位:億円)

損益計算書	16通期	15通期	増減額	増減率	(除く換算為替影響)		備考	17/ 1-3月	16/ 1-3月	16予想 (11月修正)	進捗率
					増減額	増減率					
日本食品	3,904	3,970	▲66	▲1%	▲57	▲1%		922	939	4,030	96%
海外食品	4,289	4,639	▲349	▲7%	116	2%	換算為替影響: ▲466億円	1,132	1,092	4,144	103%
ライフサポート	1,240	1,424	▲183	▲12%	▲100	▲7%	換算為替影響: ▲82億円	320	317	1,245	99%
ヘルスケア	895	895	▲0	▲0%	64	7%	換算為替影響: ▲65億円	277	249	916	97%
その他	583	911	▲327	▲35%	▲315	▲34%		142	216	615	94%
売上高	10,914	11,841	▲926	▲7%	▲292	▲2%		2,796	2,815	10,950	99%
日本食品	382	306	76	24%	79	26%		67	45	370	103%
海外食品	365	419	▲54	▲13%	3	0%	換算為替影響: ▲57億円	56	66	361	101%
ライフサポート	56	118	▲61	▲52%	▲59	▲50%	換算為替影響: ▲1億円	22	9	45	125%
ヘルスケア	65	56	9	16%	16	29%	換算為替影響: ▲7億円	24	9	63	103%
その他	▲16	8	▲24	-	▲23	-		▲6	▲12	▲24	67%
営業利益	853	908	▲55	▲6%	16	1%		164	118	815	104%
受取利息	31	28	2	10%				8	7	25	125%
受取配当金	12	13	▲1	▲7%				0	1	11	110%
持分法投資利益	43	15	27	178%				7	0	28	155%
為替差益	-	5	▲5	-				▲7	▲5	-	-
その他	22	27	▲4	▲16%				▲0	▲4	-	-
営業外収益	109	90	19	21%				15	10	-	-
支払利息	24	22	2	9%				5	6	25	98%
支払手数料	0	0	▲0	▲9%				0	0	-	-
訴訟関連費用	10	4	5	129%				3	3	-	-
その他	24	29	▲4	▲16%				11	6	-	-
営業外費用	60	57	2	5%				20	16	-	-
経常利益	902	941	▲38	▲4%				160	112	837	107%
投資有価証券売却益	56	0	56	-				11	0	25	226%
固定資産売却益	53	8	44	504%				38	0	-	-
関係会社株式売却益	5	248	▲242	▲97%				5	-	-	-
段階取得に係る差益	-	180	▲180	-				-	-	-	-
その他	15	15	0	0%				11	13	-	-
特別利益	131	453	▲322	▲71%				68	13	-	-
契約損失引当金繰入額	64	-	64	-				64	-	-	-
固定資産除却損	37	27	9	32%				17	17	11	337%
減損損失	19	74	▲55	▲73%				17	73	-	-
関係会社整理損	9	69	▲59	▲86%				4	3	-	-
医薬事業構造改革費用	-	166	▲166	-				-	166	-	-
その他	51	55	▲3	▲6%				11	25	-	-
特別損失	182	393	▲210	▲53%				115	285	-	-
税引前当期純利益	851	1,001	▲150	▲15%				112	▲159	786	108%
法人税等	207	270	▲62	▲23%			16年度 税率: 24.4%	▲1	▲6	244	85%
当期純利益	643	731	▲87	▲12%				114	▲152	542	118%
非支配株主帰属当期純利益	117	96	20	21%				41	13	97	121%
親会社帰属当期純利益	525	634	▲108	▲17%				72	▲166	445	118%

外部影響(対前年増減)	16通期	17/1-3月	備考
換算為替			
売上高影響	▲634	▲21	
営業利益影響	▲71	3	
貿易為替※			
売上高影響	▲約35	▲約10	
営業利益影響	▲約25	▲約15	
日本食品原材料	約10	約1	16年度 調味料・加工食品 +6、冷食 +4
発酵原原料	約28	約8	16年度 主原料 +1、副原料 +19、エネルギー +8
コストダウン	約37	約9	16年度 調味料・加工食品 +18、冷食 +19

※5億円単位の概数で表示

貸借対照表	17/3月末	16/3月末	増減額	増減率	備考
総資産	13,369	12,621	748	5%	
内、流動資産	5,781	6,240	▲459	▲7%	
内、固定資産	7,588	6,380	1,207	18%	
負債	6,391	5,701	689	12%	
内、有利子負債	3,335	2,647	688	26%	
純資産	6,977	6,919	58	0%	
内、非支配株主持分	746	720	26	3%	

為替	FY16通期	FY15通期	FY16前提 (11月修正)
円/USD	108.34	120.15	103.50
円/EUR	118.74	132.60	114.50
円/THB	3.08	3.44	2.95
円/BRL	32.86	33.48	28.70

キャッシュフロー計算書	16通期	15通期	増減額
①営業活動によるCF	1,080	1,252	▲171
②投資活動によるCF	▲1,417	▲538	▲879
③財務活動によるCF	161	▲32	194
④現金および現金同等物の残高	1,811	2,177	▲366
フリーキャッシュフロー(①+②)	▲337	713	▲1,051
設備投資等	▲862	▲558	▲303
減価償却費	469	509	▲40

▲はキャッシュアウト

■セグメント別実績

【日本食品】

(単位:億円)

	16通期	予想 (11月修正)	進捗	15通期	増減	(除く換算為替影響)		17/1-3月	16/1-3月	増減
						増減額	増減率			
売上高	3,904	4,030	96%	3,970	▲66	▲57	▲1%	922	939	▲17
調味料・加工食品	1,917	1,959	97%	1,982	*1 ▲64	-	-	450	485	▲35
冷凍食品(日本)	987	990	99%	929	*2 57	-	-	239	222	17
コーヒー類	999	1,079	92%	1,058	*3 ▲59	-	-	232	231	0
営業利益	382	370	103%	306	*4 76	79	26%	67	45	22
調味料・加工食品	345	-	-	321	23	-	-	75	77	▲1
冷凍食品(日本)	81	-	-	40	40	-	-	11	10	1
コーヒー類	61	-	-	42	18	-	-	8	▲14	22
全社共通費	▲105	▲107	98%	▲98	▲7	-	-	▲27	▲27	▲0

- *1 家庭用スープの販売好調維持も、子会社売却の影響等により減収。
- *2 家庭用の「ギョーザ」の2桁伸長の他、「やわらか若鶏から揚げ」、「ザ★チャーハン」も増収。業務用も前年を上回り、全体で増収。
- *3 スティックコーヒーは1桁後半伸長するも、業務用やギフト、競合施策の影響を受けた家庭用製品(レギュラーコーヒー・ボトルコーヒー等)の苦戦により減収。
- *4 冷凍食品は主に円高による輸入コストメリットと増収効果により、コーヒー類は主に効率的な広告販促活動により大幅増益。調味料・加工食品は主にスープの増収効果により増益。

【海外食品】

(単位:億円)

	16通期	予想 (11月修正)	進捗	15通期	増減	(除く換算為替影響)		17/1-3月	16/1-3月	増減
						増減額	増減率			
売上高	4,289	4,144	103%	4,639	▲349	116	2%	1,132	1,092	40
調味料・加工食品	2,653	2,563	103%	2,803	*1 ▲149	157	5%	699	653	45
冷凍食品(海外)	984	947	103%	1,055	*2 ▲71	-	-	262	248	14
加工用うま味調味料・甘味料	652	632	103%	780	*3 ▲128	-	-	171	190	▲19
営業利益	365	361	101%	419	*4 ▲54	3	0%	56	66	▲10
調味料・加工食品	-	-	-	-	▲29	20	4%	-	-	2
冷凍食品(海外)	21	-	-	26	▲4	-	-	▲5	▲3	▲2
全社共通費	▲155	▲142	109%	▲141	▲13	-	-	▲43	▲36	▲7

- *1 現地通貨ベースでは5%増収となるも、換算為替影響(▲307億円)により減収。
- *2 現地通貨ベースでは増収となるも、換算為替影響(▲107億円)大きく、減収。
- *3 加工用うま味調味料は主に為替影響や販売単価減により減収。甘味料は主に海外リテール商品の計上サブセグメント変更(調味料・加工食品に移管)により減収。参考>加工用うま味調味料の売上高 497億円
- *4 主に換算為替影響(▲57億円)や全社共通費の増加により減益。参考>加工用うま味調味料 ▲14、甘味料 +7

【ライフサポート】

(単位:億円)

	16通期	予想 (11月修正)	進捗	15通期	増減	(除く換算為替影響)		17/1-3月	16/1-3月	増減
						増減額	増減率			
売上高	1,240	1,245	99%	1,424	▲183	▲100	▲7%	320	317	3
動物栄養	784	794	98%	949	*1 ▲165	-	-	206	197	8
化成品	438	-	-	432	*2 5	-	-	108	106	2
その他	18	-	-	41	▲23	-	-	5	12	▲7
営業利益	56	45	125%	118	*3 ▲61	▲59	▲50%	22	9	12
動物栄養	5	0	-	55	▲50	-	-	10	▲0	11
化成品	99	-	-	103	▲4	-	-	24	21	3
その他	▲10	-	-	▲3	▲7	-	-	▲3	▲1	▲2
全社共通費	▲36	▲35	103%	▲36	▲0	-	-	▲10	▲9	▲0

- *1 スレオニンの販売単価下落、リジンの販売数量減、換算為替影響等により大幅減収。
- *2 OEM品やケミカルが牽引し、増収。
- *3 動物栄養の減益影響大きく、全体で大幅減益。

【ヘルスケア】

(単位:億円)

	16通期	予想 (11月修正)	進捗	15通期	増減	(除く換算為替影響)		17/1-3月	16/1-3月	増減
						増減額	増減率			
売上高	895	916	97%	895	▲0	64	7%	277	249	28
アミノ酸	707	-	-	736	*1 ▲29	-	-	232	214	18
その他	187	-	-	159	28	-	-	45	35	10
営業利益	65	63	103%	56	9	16	29%	24	9	15
アミノ酸	95	-	-	91	*2 3	-	-	31	25	6
その他	3	-	-	▲5	9	-	-	3	▲6	10
全社共通費	▲33	▲32	102%	▲29	▲3	-	-	▲10	▲9	▲1

- *1 参考>医薬用・食品用アミノ酸 ▲6 製薬カスタムサービス ▲22
- *2 参考>医薬用・食品用アミノ酸 +0 製薬カスタムサービス +3

【その他】

(単位:億円)

	16通期	予想 (11月修正)	進捗	15通期	増減	(除く換算為替影響)		17/1-3月	16/1-3月	増減
						増減額	増減率			
売上高	583	615	94%	911	*1 ▲327	▲315	▲34%	142	216	▲73
営業利益	▲16	▲24	67%	8	*2 ▲24	▲23	-	▲6	▲12	5
全社共通費	▲30	▲35	87%	▲34	3	-	-	▲8	▲9	0

- *1、*2 医薬事業の再編により、EAファーマ社が連結子会社から持分法適用会社となった影響等で減収、減益。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な

味の素株式会社 2017年3月期 決算概要②

■事業別・地域別実績

(単位:億円)

<売上高>	日本	アジア	米州	欧州	合計
日本食品	3,833 (▲55) 3,888	31 (▲9) 41	21 (▲0) 22	17 (▲1) 19	3,904 (▲66) 3,970
海外食品	155 (▲8) 164	2,239 (▲175) 2,414	1,613 (▲93) 1,707	281 (▲70) 352	4,289 (▲349) 4,639
ライフサポート	418 (5) 413	141 (▲14) 156	408 (▲91) 499	272 (▲82) 355	1,240 (▲183) 1,424
ヘルスケア	309 (33) 276	31 (3) 27	225 (▲4) 229	328 (▲33) 362	895 (▲0) 895
その他	480 (▲324) 805	103 (▲2) 106	- -	- -	583 (▲327) 911
合計	5,197 (▲349) 5,547	2,547 (▲198) 2,745	2,269 (▲189) 2,459	899 (▲188) 1,088	10,914 (▲926) 11,841

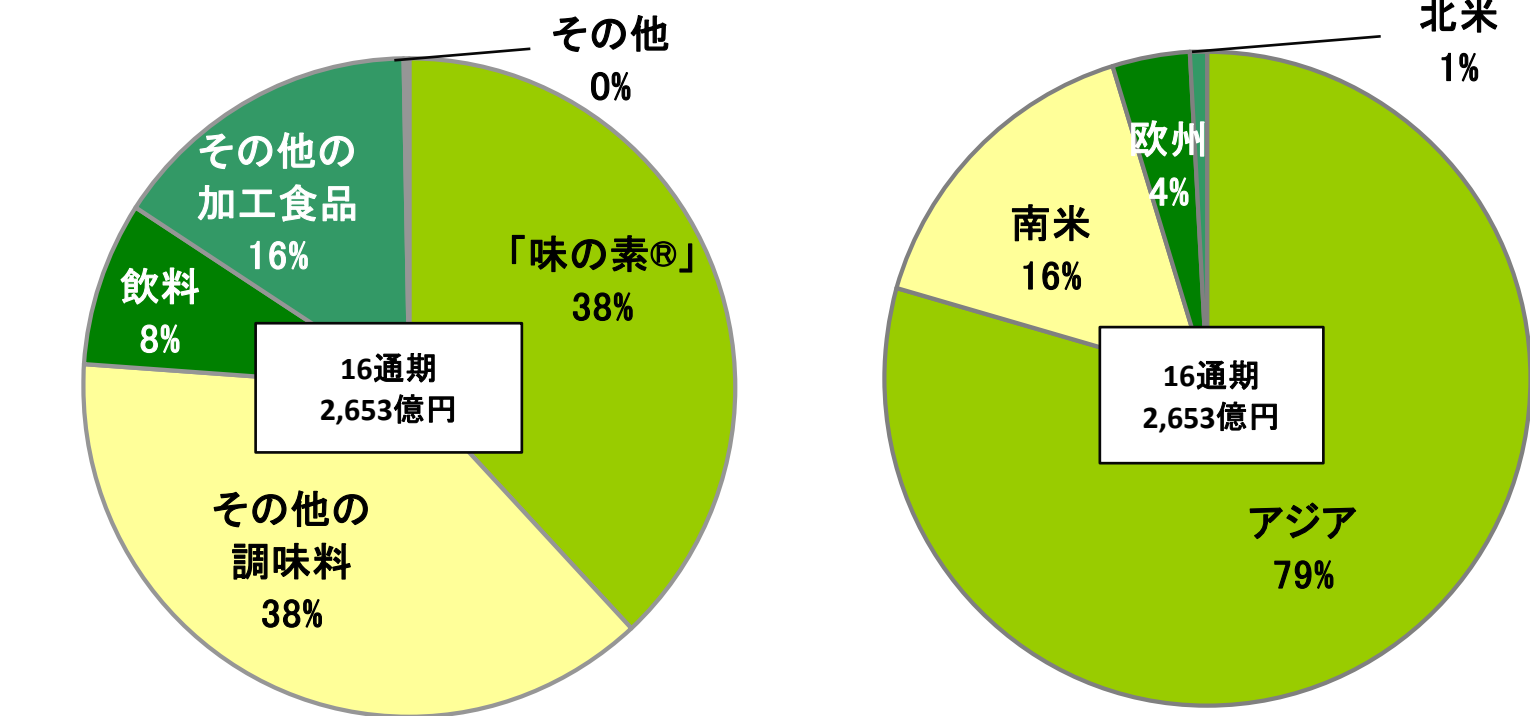
上段: FY16通期、下段: FY15通期、()内は増減額。

<営業利益>	日本	アジア	米州	欧州	地域外	合計
日本食品	459 (88) 370	18 (▲7) 25	3 (▲1) 4	5 (0) 5	▲103 (▲4) ▲99	382 (76) 306
海外食品	3 (▲9) 12	399 (▲24) 423	107 (▲9) 116	10 (0) 10	▲155 (▲10) ▲144	365 (▲54) 419
ライフサポート	79 (▲21) 100	8 (7) 1	▲1 (▲25) 23	5 (▲19) 24	▲35 (▲3) ▲32	56 (▲61) 118
ヘルスケア	24 (7) 16	8 (3) 4	35 (▲2) 38	30 (7) 23	▲34 (▲7) ▲27	65 (9) 56
その他	4 (▲28) 33	9 (1) 8	- -	0 (▲1) 1	▲30 (3) ▲34	▲16 (▲24) 8
全社共通費等	▲164 (▲13) ▲151	▲96 (▲7) ▲89	▲70 (▲4) ▲66	▲27 (2) ▲30	360 (22) 337	
合計	406 (24) 382	348 (▲25) 374	73 (▲43) 117	24 (▲10) 34		853 (▲55) 908

上段: FY16通期、下段: FY15通期、()内は増減額。
全社共通費等には未実現利益消去等も含む。

日本食品	: 日本	> 調味料・加工食品、冷凍食品、コーヒー類において増益。
海外食品	: アジア	> 調味料・加工食品が現地通貨ベースでは増益も、換算為替影響により減益。
ライフサポート	: 日本・米州・欧州	> 主に動物栄養の減益により減益。
ヘルスケア	: 欧州	> 主に製薬カスタムサービスで増益。

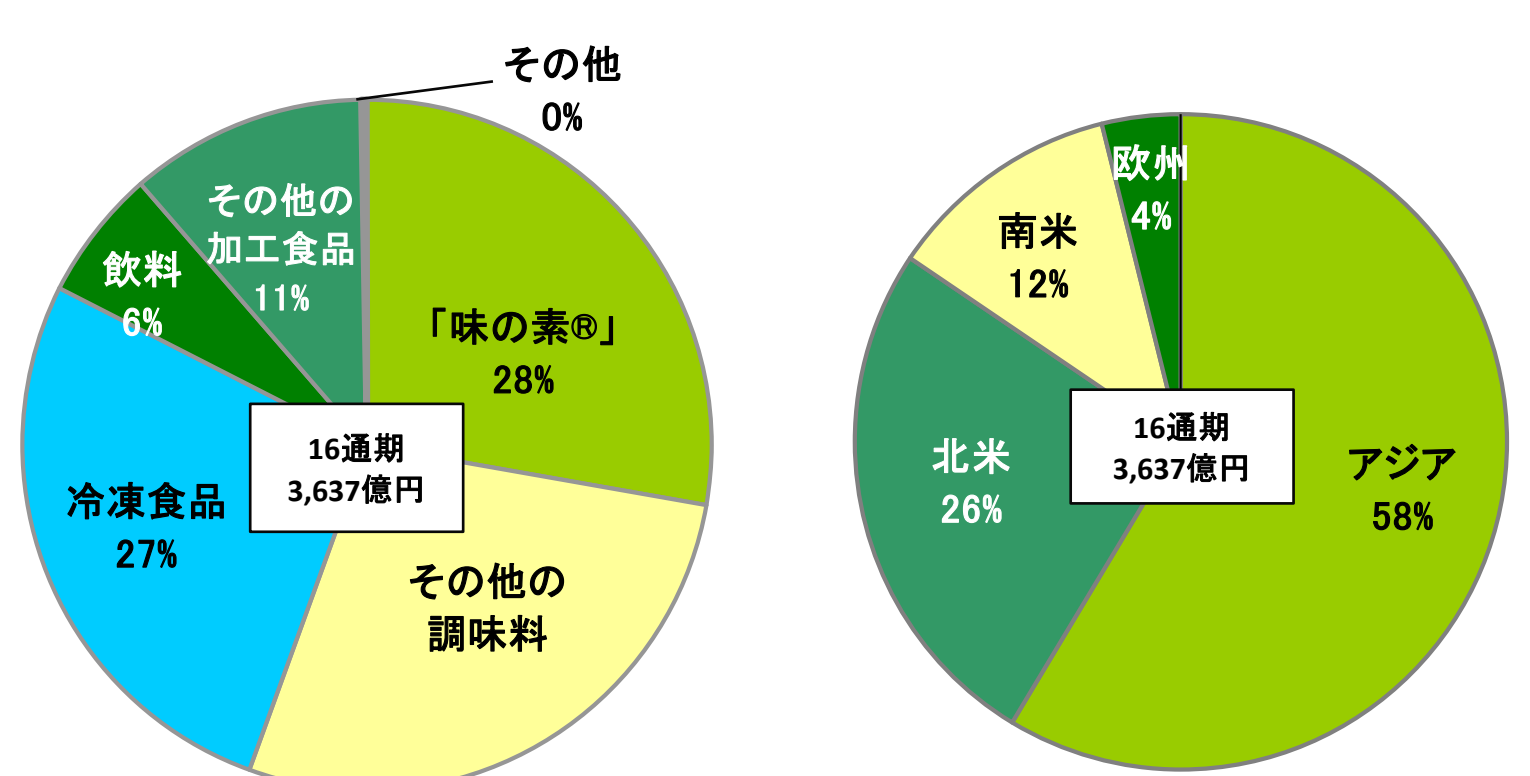
■海外調味料・加工食品実績(構成比は四捨五入)



【16通期 Five Stars売上高】

- タイ 約325億THB (前年比100%、円ベース89%)
- インドネシア 約4兆6,051億IDR (前年比111%、円ベース102%)
- ブラジル 約10.0億BRL (前年比137%、円ベース135%、実質前年比112%)
- ベトナム 約7兆3,716億VND (前年比108%、円ベース96%)
- フィリピン 約63億PHP (前年比106%、円ベース92%)

■<参考>海外調味料・加工食品、冷凍食品実績(構成比は四捨五入)



■参考データ

修正箇所

(1)主要製品 家庭用市場シェア(当社推定 消費者購入ベース)

調味料・加工食品

製品領域	ブランド	2015年度		2016年度		2017年度 市場規模予想 (億円)
		市場規模 (億円)	当社シェア (順位)	市場規模 (億円)	当社シェア (順位)	
うま味調味料	「味の素®」、「ハイミー®」	62	89%(1位)	60	89%(1位)	58
和風だし	「ほんだし®」	393	57%(1位)	385	57%(1位)	379
コンソメ	「味の素KKコンソメ」	121	80%(1位)	120	80%(1位)	121
スープ	「クノール®」	887	37%(1位)	920	37%(1位)	940
マヨネーズ類	「ビュアセレクト®」	452	23%(2位)	451	26%(2位)	446
合わせ調味料	「Cook Do®」、「Cook Do®きょうの大皿®」	789	28%(1位)	765	30%(1位)	773

コーヒー類

製品領域	ブランド	2015年度		2016年度		2017年度 市場規模予想 (億円)
		市場規模 (億円)	当社シェア (順位)	市場規模 (億円)	当社シェア (順位)	
インスタント瓶	「Blendy®」、「MAXIM®」	444	4%(3位)	414	4%(3位)	381
インスタント瓶詰替え	「Blendy®」、「MAXIM®」	295	46%(2位)	301	42%(2位)	303
スティック	「Blendy®」スティック、「ティーハート®」	313	62%(1位)	323	64%(1位)	335
ホームレギュラー	「ちよっと贅沢な珈琲店®」	269	18%(3位)	256	17%(3位)	251
パーソナルレギュラー	「Blendy®」ドリップ、「ちよっと贅沢な珈琲店®」ドリップ	193	18%(2位)	197	15%(2位)	211

(2)日本食品 家庭用/業務用比率*1

(単位:億円)

製品領域	用途	15/4-9月	2015年度	16/4-9月	2016年度
		調味料・加工食品	売上高	942	1,982
冷凍食品*3	家庭用	48%	51%	48%	53%
	業務用*2	52%	49%	52%	47%
コーヒー類*4	売上高	567	1,151	600	1,223
	家庭用	60%	60%	62%	62%
業務用	40%	40%	38%	38%	
	売上高	485	1,018	489	1,034
家庭用	73%	75%	75%	78%	
業務用	27%	25%	25%	22%	

*1:構成比は四捨五入、*2:業務用調味料・加工食品、加工用調味料、弁当・惣菜、ベーカリー、*3:味の素冷凍食品社単体の数値であり、総売上高で記載、*4:味の素ゼナラルフーズ単体の数値を記載

(3)北米の日本食・アジア食の冷凍食品 当社推定市場規模および市場シェア

	2014年度	2015年度	2016年度
市場規模*1(百万USD)	534	568	573
味の素ウィンザー社	35%(1位)	34%(1位)	31%(1位)

*1 除くクラブストア向け、PB

(4)MSG、核酸系調味料 当社推定市場規模

	2015年度				2016年度			
	中国	その他	計	当社シェア	中国	その他	計	当社シェア
MSG(千ト)	1,600	1,500	3,100*1	約20%	1,620	1,540	3,160*2	約20%
核酸系調味料(千ト)	-	-	42	約30%	-	-	44	約30%

*1 家庭用:60%弱、加工食品メーカー向け:40%強

*2 家庭用:60%弱、加工食品メーカー向け:40%強

(5)アミノ酸系甘味料アスパルテーム 当社推定市場規模

	2015年度		2016年度		2017年度予想	
	市場規模	当社シェア	市場規模	当社シェア	市場規模	当社シェア
アスパルテーム(千ト)	25前後	30%程度	25.5前後	30%弱	26前後	30%弱

(6)飼料用アミノ酸 市況および当社推定市場規模

		2013年度	2014年度	2015年度	16/4-9月	2016年度	17/4-9月 予想*2	2017年度 予想*2
		スプレッド(USD/ST)*1		255	250	170	220	210
市場価格 (USD/kg・CIFベース)	リジン	1.60	1.40	1.25	1.35	1.40	1.35前後	1.35前後
	スレオニン	2.05	2.75	2.30	1.75	1.75	1.75前後	1.75前後
	トリプトファン	15.00	17.00	10.00	8.00	8.00	8前後	8前後
市場規模 (千ト)	リジン	2,100	2,300	2,200前後		2,300前後		2,400前後
	当社シェア	15-20%	15%前後	15%前後		15%前後		15%前後
	スレオニン	400	445前後	480前後		540前後		570前後
	当社シェア	30%前後	25%前後	25%前後		20%前後		20%前後
	トリプトファン	14	23前後	28前後		33前後		37前後
当社シェア	35%前後	20%前後	15%前後		20%前後		25%前後	

*1 シカゴ商品取引所(CBOT)の大豆粕とトウモロコシの価格差 *2 弊社業績予想の前提とは一致せず